

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	2340040	__ 001
----	---------	--------

## 【1.基本情報】

事業名	私立幼稚園連合会に対する助成					
担当部名	教育委員会事務局		担当課名	幼児教育課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	岐阜市私立幼稚園連合会	
開始・終了年度	平成	元	年度～	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市私立幼稚園連合会に対する助成要綱

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	岐阜市私立幼稚園連合会の運営補助					
内容 (手段・手法など)	岐阜市私立幼稚園連合会が幼児教育の振興を図る目的で実施する事業(ラジオ放送、研修会開催)に対して補助					
事業の 対象	何を	幼児教育の振興を図る目的で実施する事業				
	誰に	岐阜市私立幼稚園連合会				
	どのくらい	予算の範囲内で幼児教育啓発に要する経費				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	33	1	32	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	33	1	32	1	32	1

### (2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		300	300	300
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	補助金	300	300	300
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		300	300	300

### (3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	333	332	332

## 【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	333	332	332

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	私立幼稚園連合会	私立幼稚園連合会	私立幼稚園連合会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	332,500	332,300	331,800

**【7.指標】**

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	市補助金額		単位	千円
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	300	300	300	300
実績値	300	300	300	300

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	総事業に占める市補助金割合		単位	%
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	8	50	50	35
実績値	91	45	45	29
達成状況	○(達成)	×(未達成)	○(達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	当該団体に加入する私立幼稚園の教育水準向上のため、教員向け研修会を行っている。また、岐阜ラジオ放送「幼児とともに」では、一般市民向けに幼児教育の重要性や子育てに役立つ情報を提供している。 岐阜市の私立幼稚園連合会に支援できる役割は本市しかない。 類似の事業はなく、統廃合は難しい。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	私立幼稚園が発展するためには、経費の一部を負担することが最も効率的といえる。 研修等を行うことができる人員等が本市にはないため、補助金を支給することが一番効率的といえる。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	高	岐阜市内における私立幼稚園の教育水準の向上に資するため有効と考える。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	中	本市の幼児教育の振興に寄与する助成であることから、公平な支援である。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	私立幼稚園の教育振興に資するものであり、現状を維持し補助を行っていききたい。

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	2340040	__ 002
----	---------	--------

## 【1.基本情報】

事業名	幼児教育セミナー事業					
担当部名	教育委員会事務局		担当課名	幼児教育課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	令和	元	年度～	年度	根拠法令・関連計画	教育基本法

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	家庭教育はすべての教育の出発点であり、子どもが基本的な生活習慣や社会的なマナー等を身に付ける上で重要な役割を果たすことから、保護者に向けて子どもとの関わり方等を伝えるセミナーを開催する。					
内容 (手段・手法など)	市内各所で、主に幼児期の子どもをもつ保護者を対象に、大学等の有識者による講演会及び生涯学習団体による幼児教育啓発活動を実施する。					
事業の 対象	何を	幼児教育に関するセミナー				
	誰に	幼児期の子どもをもつ保護者・幼児教育関係団体職員				
	どのくらい	年6回程度				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	7,865	242	7,784	241	7,727	243
パートタイム会計年度任用職員A	103	10	103	10	101	10
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	7,968	252	7,887	251	7,828	253

### (2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		262	387	593
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	報償費	262	387	593
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		262	387	593

### (3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	8,230	8,274	8,421

## 【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)		
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	8,230	8,274	8,421

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	セミナー参加者	セミナー参加者	セミナー参加者
受益者数	36	200	368
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	228,611	41,372	22,884

**【7.指標】**

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	回数		単位	回
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	8	7	6	
実績値	2	5	6	

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	参加人数		単位	人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	1,500	610	1,095	
実績値	36	200	368	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	子育て中の保護者に、最新の幼児教育に関する情報を周知するために必要である。 市民活動団体の協力を得ながら事業を実施している。 類似の事業はない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	保護者に直接周知できる為、費用対効果は高い。 セミナーの内容をYouTube岐阜市公式チャンネルで公開することでセミナー参加者以外にも内容を周知できており、効率性は高い。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	中	セミナー参加者の満足度は高く、セミナー受講後の子どもとの関わり方に効果が期待できる。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	中	セミナー参加者は抽選で選考しており、公平である。 幼児教育に関心のある保護者に気軽に参加してもらう為、参加料は徴収していない。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	広く保護者にセミナーの内容を周知できる工夫をしつつ、継続して実施していく。

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 2340040 \_ 003

## 【1.基本情報】

事業名	岐阜市私学振興補助金(幼稚園・認定こども園)					
担当部名	教育委員会事務局		担当課名	幼児教育課		
実施方法	補助等	補助等の種類	団体事業補助金	実施主体	私立幼稚園等	
開始・終了年度	平成	16	年度～	年度	根拠法令・関連計画	私立学校法、私立学校振興助成法、岐阜市私学振興補助金交付要綱

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	私立学校(園)が「特色ある学校(園)づくり事業」を行うことにより、各校での教育環境の充実が図られるとともに、市内全体の教育環境充実の底上げを図る。					
内容 (手段・手法など)	「特色ある学校(園)づくり事業」を行う市内の私立学校(園)に対して、必要経費を予算の範囲で補助する。					
事業の 対象	何を	「特色ある学校(園)づくり事業」に必要な経費				
	誰に	岐阜市内に私立幼稚園・認定こども園を設置する学校法人 全37園				
	どのくらい	補助対象経費の1/2				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,250	100	3,230	100	3,180	100
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,250	100	3,230	100	3,180	100

### (2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		18,251	16,928	18,768
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	補助金	18,251	16,928	18,768
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		18,251	16,928	18,768

### (3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	21,501	20,158	21,948

## 【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	21,501	20,158	21,948

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	私立幼稚園等	私立幼稚園等	私立幼稚園等
受益者数	37	37	37
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	581,108	544,811	593,189

**【7.指標】**

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	助成した園		単位	園
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	37	37	37	37
実績値	34	34	34	31

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	補助金額		単位	千円
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	28,190	24,200	24,200	
実績値	18,251	16,928	18,768	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	×(未達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	私立学校が独自の建学精神に則り行う、特色ある教育活動を支援することにより、市民の多様な学習ニーズに応えることができていると考える。 市による支援が妥当である。 類似事業はない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	市内の幼稚園や認定こども園に通う幼児が恩恵を受けるため、費用対効果は高いと考える。 市による経費の一部負担は効率的といえる。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	中	各園において、独自の特色ある教育活動を行うことができる。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	中	市内の幼稚園や認定こども園に通う幼児が受益者の多くを占めており、公平性についても問題はない。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	補助率や補助額を維持しつつ、各園の特色ある教育活動を支援するため補助を行っていく。

# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	2340040	__ 004
----	---------	--------

## 【1.基本情報】

事業名	キンダーカウンセラー派遣事業					
担当部名	教育委員会事務局		担当課名	幼児教育課		
実施方法	直営	補助等の種類		実施主体	岐阜市	
開始・終了年度	令和	2	年度～	年度	根拠法令・関連計画	
					児童福祉法	

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	子どもたちと関わりの深い保護者及び保育者の心理的な支援を行うことにより、家庭教育の充実を図る。					
内容 (手段・手法など)	臨床心理士、公認心理士等をキンダーカウンセラーとして、市内のカウンセラーの派遣を希望する幼児教育施設に派遣する。					
事業の 対象	何を	キンダーカウンセラー派遣				
	誰に	市内のカウンセラーの派遣を希望する幼児教育施設				
	どのくらい	月2回(1回あたり3時間)				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,950	60	1,938	60	1,908	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,950	60	1,938	60	1,908	60

### (2)物にかかるコスト

直接経費 【直接事業費】 (B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		720	353	603
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	報償費	711	339	589
	保険料	9	14	14
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		720	353	603

### (3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	2,670	2,291	2,511

## 【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

市負担額一般 財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	2,670	2,291	2,511

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	保護者及び園職員	保護者及び園職員	保護者及び園職員
受益者数	76	63	120
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	35,132	36,365	20,925

**【7.指標】**

アウトプット評価(資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	派遣回数		単位	回
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	60	105	60	
実績値	40	24	43	

アウトカム評価(アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	相談件数		単位	件
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	110	105	100	
実績値	76	63	120	
達成状況	×(未達成)	×(未達成)	○(達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	子どもたちと関わりの深い保護者及び保育者の心理的な支援を行うことにより、家庭教育の充実を図ることは必要である。 臨床心理士、公認心理士等の資格を有する方がキンダーカウンセラーとなり、事業を実施している。 類似の事業はない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	園及び保護者に周知できる為、費用対効果は高い。 有資格者が園を訪問し、直接保護者及び保育者の心理的な支援を行うことができるため効率的である。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	中	相談後の保護者及び保育者のこどもへの関わり方に効果が期待できる。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	中	相談者の保護者及び保育者は派遣の希望があれば園を通じて、依頼が可能で公平である。 気軽に相談してもらう為、利用料は徴収していない。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	広く保護者及び保育者にキンダーカウンセラー派遣事業を周知する工夫をしつつ、継続して実施していく。



# 事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号	2340040	__ 005
----	---------	--------

## 【1.基本情報】

事業名	岐阜地区教育長会分担金					
担当部名	教育委員会事務局		担当課名		幼児教育課	
実施方法	補助等		補助等の種類		その他負担金	実施主体
開始・終了年度	昭和	25	年度～	年度	根拠法令・関連計画	—

## 【2.事業概要】

目的 (何のためか)	岐阜地区市町(6市2町)の教育振興を図るため					
内容 (手段・手法など)	岐阜地区教育長が岐阜地区市町の教育振興を図る目的で実施する事業運営経費に対して負担金支出(研修啓発事業、学校教育の行政施策事業、社会行政施策事業)					
事業の 対象	何を	岐阜地区市町の教育振興を図る目的で実施する事業等を含む運営経費				
	誰に	岐阜地区教育長会				
	どのくらい	予算の範囲において決定(均等割・児童生徒割・学校数割・教職員数割にて各市町が負担)				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	—					

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	33	1	32	1	32	1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	33	1	32	1	32	1

### (2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接経費 【直接事業費】 (B)		148	148	149
直接事業費の 主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	負担金	148	148	149
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)		0	0	0
計(D)=B+C		148	148	149

### (3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	181	180	181

## 【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳			
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	181	180	181

**【6.コストバランス】**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	岐阜地区教育長会	岐阜地区教育長会	岐阜地区教育長会
受益者数	1	1	1
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	180,500	180,300	180,800

**【7.指標】**

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	市負担金額		単位	千円
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	148	148	148	149
実績値	148	148	148	149

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	会の収入に占める市負担金割合		単位	%
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	30	30	30	30
実績値	30	30	30	30
達成状況	○(達成)	○(達成)	○(達成)	

**【8.評価】**

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
<b>必要性</b> ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との 統廃合はできるか ※【1】【2】から	中	他の教育委員会と連携し、岐阜市の教育振興を図るため必要と考える。 岐阜地区教育長会は岐阜地区内の教育長が加入する会であり、8市町が負担することになっている。 類似の事業はない。
<b>効率性</b> ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	岐阜地区全体の教育を充実させるものであり、費用対効果は高いと考える。 8市町が連携して研修や広報活動を行うことが一番効率的である。
<b>有効性</b> ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か ※【2】【7】から	中	研修事業等を行っており、教育水準の向上の一助となっている。
<b>公平性</b> ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	中	各市町の学校数や児童数に応じた負担であり適正と考える。
<b>〔総合評価〕</b> ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持： 様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	現状維持	教員の資質向上や近隣の市町と連携した活動を行うため、必要な経費と考える。